



久留米大学

御井図書館ニュース

No.114 2023年12月1日発行

御井図書館物語

比較文化研究科長 秋本 耕二

1.はじめに

大学のキャンパスには、多くの人々の敬虔な学究の歴史が刻まれている。久留米大学もその例外ではない。創立100周年を迎えようとしている御井キャンパスにも、様々な歴史が刻まれている。私は久留米大学で教鞭をとるようになって38年になるが、この間、御井図書館は、母親が優しく子供を見守るように、御井キャンパスの発展を見守ってきた。そのように、私は感じている。まずは、その歴史を振り返りたい。

2.御井図書館の歴史

成長期の御井キャンパスには、公開講座などが開催でき、市民と情報共有する図書館は無かった。当時も、もちろん図書館はあった。写真1は当時の御井図書館である。場所は、現在の御井本館の11A教室および12A教室が存在している空間である。この図書館は御井キャンパス飛躍的建設期（昭和38年～45年）に建設され、約20年間に渡り、御井キャンパスに学術情報を提供してくれた。ただし、上述のように、この図書館は公開講座や学会を開催する機能を持っていなかった。

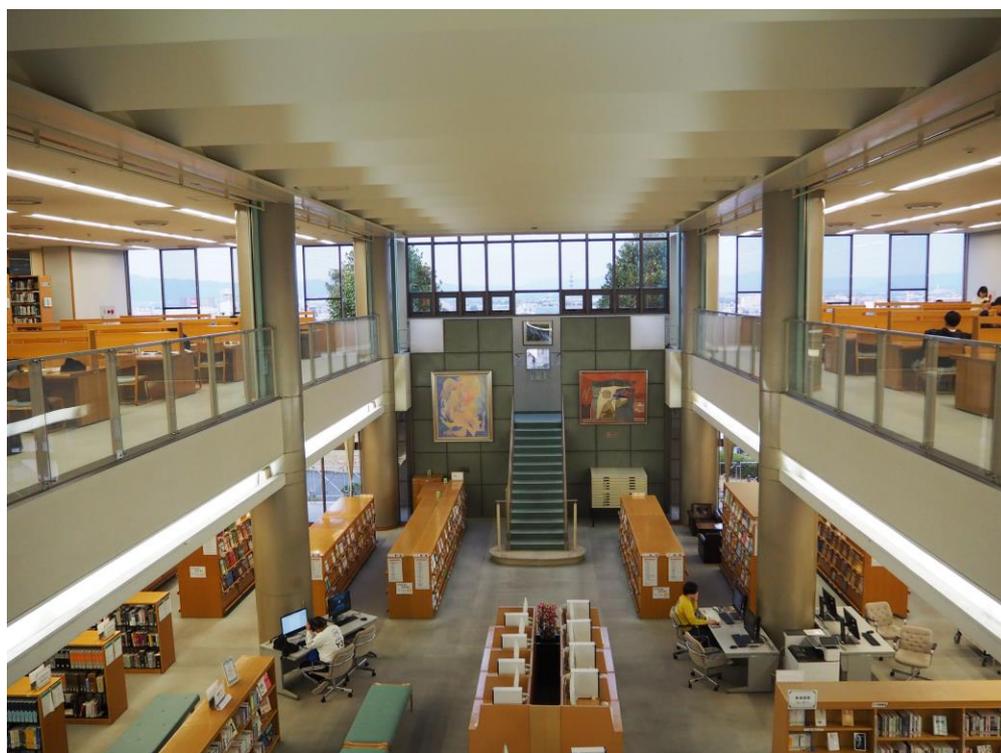
写真1 旧御井図書館



現在の御井本館の11A教室および12A教室が存在している場所にあった

このような状況の中、御井キャンパスは発展的改革期（昭和 60 年～平成 5 年）に入る。この改革期に、現在の御井図書館が建設された。建設に尽力されたのは、元商学部長の故松永俊雄先生であった。松永先生の図書館建設への思いは熱く、21 世紀にわたり、総合的学術情報センターとして十分機能し得る最新鋭の図書館建設を目指された。その中で、松永先生が拘られたのが、格調高い図書館の建設であった。エントランスは吹き抜けとし、正面の階段の両サイドには父母の会から寄贈された大きな絵画が配置された。さらに、二階の閲覧室および三階の AV ホールからは、雄大な筑後平野を臨むことができる。この AV ホールには当時の最新鋭の機器が配置され、学会や公開講座の開催の場となり、久留米大学の発展に大きく貢献してきた。

写真 2 現在の御井図書館



松永俊雄先生の学究への精神が宿っている

3. 御井図書館という場

私は、御井図書館に足を運ぶ度に、故松永俊雄先生の久留米大学への愛情を思い起こす。松永先生の情熱が注がれ、筑後平野の美しい眺めを背景に持つ素晴らしい図書館。しかし、この素晴らしい図書館を素晴らしくしているのは、図書館という建造物自体ではない。手元に「世界の図書館」という写真集がある。写真には、素晴らしい空間の中で、書物に没頭し、書物に親しみ、そして書物から新しい何かを発見しとする人々が写し出されている。図書館で、知識を得、書物の精神に触れ、心を磨こうとする人々の精神は真に美しい。図書館を生きた生物のように保つのは、この精神である。御井図書館が、人々の美しい精神が宿るすばらしい場となることを切に願いつつ、この稿を閉じる。

お気に入りの本

人間健康学部総合子ども学科 3年 大石 梨々華

本にはたくさんの種類がある。装丁で分けると書籍やコミックや雑誌。内容で分けるとミステリーやファンタジー、恋愛、歴史などの多様なジャンル。

その中にお気に入りの本がある人も多いと思う。私がよく読むのは、ファンタジーとミステリーである。特に小・中学生の頃は「ハリー・ポッター」シリーズが好きで、よく読んでいた。「ハリー・ポッター」は映画もあるため知っている人も多いと思う。映画では、ポッターの記憶として一瞬流れるだけになっていたスネイプ先生の手助けが、本では、どんな場面でポッターを助けてきたのか、どのタイミングでどんな手助けをしていたのか、細かい描写が書かれている。映画とは違うことが本では楽しめるのである。多様な魔法のおもしろさ、登場人物の年齢が上がり年相応になっていく成長が見られるところなども好きである。特に成長していく点では、なんだか一緒に育ったような、同じ学年にいるような感覚になることが出来て、自分自身がハリー・ポッターの世界に入ったようでとても楽しい気持ちになる。この本のおかげでファンタジーの世界を知り、本というものの楽しさに魅了され、他にも「宝石商リチャード氏の謎鑑定」シリーズや「万能鑑定士 Q の事件簿」シリーズ、「准教授・高槻彰良の推察」シリーズなどの多くの本を読んできた。

しかしながら、最近本を読んでいる人が減っているとされている。SNSの普及やゲームの発展など技術が進み、多くの人が出しやすいくつもの娯楽の種類が増えていることや、忙しい人が多くなったことが理由なのではないか。私も、年齢が上がるにつれて本を読む量が減ってきた。また、本を読むという行為に「内容が難しそう」とか「文字を読むのが苦手」などのマイナスのイメージを持つような人も多くいるように感じる。さらに、本を読むことはすごいことであるという認識も少なからずあるように感じる。本という存在が身近なものではなくなっているのではないだろうか。

一方で、コミックは性別や年代関係なく、楽しんでいる人が多いように思える。内容の種類が豊富なこと、文字だけで表現されるのではなく、絵がついているため内容理解がしやすいことなどの理由があるのではないかと思う。コミックとしての本は身近だけれど、書籍としての本は遠いものになっている。

私は、大学生という時間がある今、多くの本を読むチャンスなのではないかと思っている。無理にいろんな本をたくさん読む必要はないと思うが、身近に図書館がある今、お気に入りの一冊を見つけてみることもお勧めしたい。



2024年 購入中止雑誌一覧

■ 購入中止

| 誌名 | 出版者 |
|---|------------------------|
| Annual review of psychology | Annual Reviews |
| Health psychology review : official journal of the European Health Psychology Society | Routledge |
| Journal of cognitive psychology | Psychology Press |
| The journal of social psychology : political, racial, and differential psychology | Clark University Press |
| Psychotherapy and psychosomatics : an international journal | S. Karger |
| Studies in language | John Benjamins B.V. |
| Zeitschrift für Arbeitsrecht : ZFA | Heymanns Verlag |
| Journal of health psychology research | 日本健康心理学会 |
| Universal design : 21 世紀の福祉文化をデザインする | ジー・バイ・ケイ UD 編集室 |
| 人事の地図 | 産労総合研究所 |
| 数学セミナー | 日本評論社 |
| 知的資産創造 | 野村総合研究所情報リソース部 |
| 日経 Linux | 日経 BP 社 |
| 日経ソフトウェア | 日経 BP 社 |
| 日経パソコン | 日経マグローヒル社 |
| ロバート・オウエン協会年報 | ロバート・オウエン協会 |

■ 休刊・廃刊等

| 誌名 | 出版者 |
|--------|-------------------|
| 経済論叢 | 京都法學會/有斐閣雑誌店 (發賣) |
| 週刊朝日 | 朝日新聞社 |
| 精神科 | 科学評論社 |
| 農業経営研究 | 全国農業構造改善協会 |

2024年 購入中止雑誌一覧

■ 冊子体廃止→無料またはデータベースで閲覧可能

| 誌名 | 出版者 |
|---|---|
| Sportsmedicine : media of communication for sportsmedicine people | ブックハウス・エイチディ |
| English teaching forum : facts and ideas for the teacher of English as a foreign language | Information Center Service, U.S. Information Agency |
| Journal of athletic training | National Athletic Trainers' Association |

■ 冊子体廃止→電子ジャーナルへ

| 誌名 | 出版者 |
|---|--|
| Annual review of applied linguistics | Newbury House |
| Econometric theory | Cambridge University Press |
| International review of social history | Royal Vangorcum |
| Journal of strength and conditioning research | Published by Human Kinetics for the National Strength and Conditioning Association |
| Regional studies | Pergamon Press |
| Social science history | University Center for International Studies, University of Pittsburgh |
| Transportation journal | |
| Area development and policy | Routledge, Taylor & Francis |
| Regional studies policy impact books | Routledge, Taylor & Francis Group |
| Spatial economic analysis : the journal of the Regional Studies Association, Regional Science Association International British and Irish Section | Routledge |
| Territory, politics, governance | Taylor & Francis |

中学生による『職場体験』が行われました！

今年度は4年ぶりに職場体験の中学生を受入れ、9/5～9/6の期間、屏水中学校の2名の生徒さんが体験しました。

カウンター業務や図書の整理・排架などに取り組み、終了後に感想を寄せていただきました。

大変だったこと

- * ブックコートフィルムに空気が入らないように貼りつけることが難しかった。
- * 新聞を新聞ばさみに一誌ずつ挟むこと。

楽しかったこと

- * バーコードの読み取りをしたこと。
- * レファレンスクイズをしたこと。
- * その本がどこにあるのかを知ることができ、本をもとの場所に配架することが楽しかった。

全体の感想・意見

* 毎日たくさんの種類が届く新聞を、ホチキスで留めて新聞ばさみに一誌ずつ挟んで配架することは大変だと思いました。「レファレンス」の意味を聞いて、書架の並びなど利用者が見やすく、使いやすいよう、様々なことを工夫してあるのだとわかりました。本がたくさんあり、漢字辞典一つ取っても、大きいもの、小さいもの、画数だけのもの、何冊かに分かれているものなどがあって、「本はやっぱりおもしろいな。」と感じました。

* 思っていたより、司書の仕事は体力や力のいる作業が多く驚きでした。色々な仕事があり、短期間で覚えるのは意外にも大変でしたが、経験させてもらえてよかったと思います。この経験を、次に生かしていきたいです。

後期も『選書ツアー』『Web 選書』を実施しました！

御井図書館では毎年、学部生を対象に選書ツアーを実施しています。

自分が読みたい本・図書館に備え付けて欲しい本を店頭で実際に手に取って選ぶことができます。より多くの学生に参加いただき、さらなる資料の充実を図るため、Web 選書支援システムを利用した「Web 選書」も実施しています。今回は「選書ツアー」を10月7日（土）にジュンク堂書店福岡店で、また「Web 選書」を10月30日（月）～11月19日（日）で開催しました。選書され、購入した本は、1階の選書ツアーコーナーへ排架しています。どうぞご利用ください！

※選書された本の紹介（一部）

『優しい地獄』

イリナ・グリゴレ著 亜紀書房

社会主義政権下のルーマニアに生まれた孤独な少女は、日本に辿り着き、人類学者となった。祖父母の時代から現在へ、家族三代の記憶と現代史が交差する自伝的エッセイ。

「BOOK データベース」より

『柳家さん喬大人の落語』

音声 DVD で聴ける！

柳家さん喬著 講談社

男女のことは、すべて落語にあった。
当代きっての名手、さん喬が初めて明かす。
「たちきり」「鯉沢」「芝浜」が
たっぷり聴けます！

「BOOK データベース」より

『パパだけど、ママになりました：』

女性として生きることを決めた「パパ」が、
「ママ」として贈る最愛のわが子への手紙』

谷生俊美著 アスコム

感動の実話！「news zero」に
出演した日本初のトランスジェンダーのニュー
スコメンテーター渾身の書き下ろし！！

「BOOK データベース」より

『メイクがなんとなく変なので』

友達美容部員にコツを全部聞いてみた』

吉川景都著・BA パンダ著 ダイヤモンド社

気づけば5年以上同じメイクのあなたへ。
世界一ゆるく、世界一使える美容本。

目次 「BOOK データベース」より

- 1 眉がなんとなく変
- 2 アイメイクがなんとなく変
- 3 ベースメイクがなんとなく変 …

寄贈図書（学内関係者）

受入期間：2023年8月1日～2023年10月31日

| 寄贈者名 | 書名 | 著者名 | 出版者 |
|-------|-----------------------------------|------------------------------|---------------|
| 小竹 一彰 | 趙烈文のみた清末の中国社会 | 浅沼かおり著 | 吉田書店 |
| | 北京大学元総長蔡元培：憂国の教育家の生涯 | 中目威博著 | 里文出版 |
| | グラッドストーン：政治における使命感 改版（潮選書） | 神川信彦著 | 潮出版社 |
| | 帝国主義 | G.リヒトハイム著/ 香西純一訳 | みすず書房 |
| | 武器：歴史, 形, 用法, 威力 | ダイアグラム・グループ編/ 田島優, 北村孝一共訳 | マール社 |
| | 北支の農村経済社会：その構造と展開（柏祐賢著作集: 第2巻） | 柏祐賢著 | 京都産業大学 出版会 |
| | 支那の農業と工業 | R.H.トーネイ著/ 浦松佐美太郎, 牛場友彦譯 | 岩波書店 |
| 近江 貴治 | 脱炭素物流：地球を守るリアルな政策・技術の選択 | 近江貴治著 | 白桃書房 |

※寄贈者名：敬称略。本学教員著書は、図書館1階 寄贈図書コーナーに排架。

